額ハ毎年六月十二月ニ
ルモノハ月ヲ以テ計算
地方廳ヲ經由シテ之ヲ交
ヲ金額ヲ受領セントスル
表證シ別ニ受領證書ヲ
ヲ受クル者其金額受領ノ
付期月ノ三個月前ニ其
期ヲ過クル者ハ仍ホ元
一個年以上其受領ヲ請求
支給セス
ル願書ハ郡區長戸長
等ニテ恩給若クハ扶助料
遠ニ所管地方廳ヲ經テ恩
（畢）

官省院廳府縣

ハ死亡スル時ハ
送職若クハ
ル可シ
ニシテ特別ノ功績アル者
テ以テ恩給ヲ支給スルコ
武官現役十一年以上十
算ス）未滿ニシテ退官若
ニ依リ恩給ヲ支給シ其現
ノ内ニテ其俸給ノ多キ額
云）及寡婦孤兒等ニ轉給
例ニ依ル

太政大臣三條實美

官省院廳府縣

ノ兩條追加候條此旨相
太政大臣三條實美

官省院廳府縣

者死去又ハ廢官廢廳若
左ノ金額ヲ一時限リ支給
郵吏御用掛屋又ハ罪ヲ犯
死官ノ者ハ之ヲ支給セス
現俸給　三箇月分
同　四箇月分
去又ハ退官シタルトキハ
年ニ當テ勤續年數ニ應
但犯罪若クハ懲戒ニ因

官省院廳府縣

相違候事
太政大臣三條實美

○太政官達第七號
明治十年(二月)第二十五號達陸軍將校免黜條例第二十條第三十五條刪除候條此旨相達候事
明治十七年一月四日　太政大臣三條實美

○太政官達第八號
明治十五年(六月)第三十四號達海軍將校准將校免黜條例第二十八條刪除候條此旨相達候事
明治十七年一月四日　太政大臣三條實美

○太政官達第九號
明治十一年(八月)第三十五號達府縣官任期例中第三項刪除候條此旨相達候事
明治十七年一月四日　太政大臣三條實美

○太政官(號外)
明八日陸軍始　行幸不被爲在ニ付太政官休暇無之候條此旨相達候事
明治十七年一月七日　太政大臣三條實美

○海軍省達丙第一號
海軍文武官東京浦賀間出張及巡回ニ係ル旅費左ノ通相定ム此旨相達候事
但下士以下本文ノ場合ニ在テハ九年丙第五十二號省達表面府縣管内旅行ノ額及渚車賃ヲ給スヘシ
明治十七年一月七日　海軍卿　川村純義

一東京浦賀以内ハ旅費定則ノ府縣管内並旅行及滯留日當額ヲ給ス
一東京横濱間ハ旅費定則ノ渚車賃及ヒ府縣管内滯留日當額ヲ給ス

○東京府告示乙第二號
本年六月海軍兵學校生徒十八名召募相成候條志願之者ハ來ル五月二十日限願出ヘシ此旨告示候事
但願書式及試驗手續等ハ其郡區役所ニ就キ承合之上願書三通差出スヘシ
明治十七年一月七日　東京府知事芳川顯正

○東京府告示乙第三號
本年六月海軍機關學校生徒十六名召募相成候條志願之者ハ來ル五月二十日限願出ヘシ此旨告示候事
但願書式及試驗手續等ハ其郡區役所ニ就キ承合之上願書三通差出スヘシ
明治十七年一月七日　東京府知事芳川顯正

○東京府告示乙第四號
明治十六年八月當廳乙第八十六號告示陸軍教導團生徒志願期日同年十二月十五日迄ノ處右ハ本月三十一日迄延期相成候條此旨告示候事
明治十七年一月七日　東京府知事芳川顯正

賞勳叙任

○明治十六年十一月一日
元老院議官從四位勳五等　田中芳男
敍勳四等賜旭日小綬章　内務大書記官從五位　中村孝諒
敍勳六等賜單光旭日章

○明治十六年十二月廿八日
海軍省雇英吉利國
敍勳四等贈與旭日小綬章　ヴヨン、マサウス、ヴエームス
海軍省雇英吉利國
敍勳五等贈與雙光旭日章　太政大臣三條實美
海軍省雇英吉利國　バシル、ホール、チャムブルレーン
敍勳五等贈與雙光旭日章　ノ六字ヲ刪ル
海軍省雇英吉利國　アトウード、ウヰグアル
敍勳五等贈與雙光旭日章　現俸給　三箇月分
海軍省雇獨逸國　カール、ヤウス
敍勳六等贈與單光旭日章　同　四箇月分
海軍省雇獨逸國　フランツ、エツケルト
敍勳六等贈與單光旭日章　ヲ及(但)以下四十六字ヲ
海軍省雇獨逸國　フリードリヒ、ユーレルト

刪ル

○太政官達第七號
明治十年(二月)第二十五號達陸軍將校免黜條例第二十條第三十五條刪除候條此旨相達候事
明治十七年一月四日　太政大臣三條實美

○太政官達第八號
明治十五年(六月)第三十四號達海軍將校准將校免黜條例第二十八條刪除候條此旨相達候事
明治十七年一月四日　太政大臣三條實美

○太政官達第九號
明治十一年(八月)第三十五號達府縣官任期例中第三項刪除候條此旨相達候事
明治十七年一月四日　太政大臣三條實美

○太政官(號外)
明八日陸軍始　行幸不被爲在ニ付太政官休暇無之候條此旨相達候事
明治十七年一月七日　太政大臣三條實美

○海軍省達丙第一號
海軍文武官東京浦賀間出張及巡回ニ係ル旅費左ノ通相定ム此旨相達候事
但下士以下本文ノ場合ニ在テハ九年丙第五十二號省達表面府縣管内旅行ノ額及渚車賃ヲ給スヘシ
明治十七年一月七日　海軍卿　川村純義

一東京浦賀以内ハ旅費定則ノ府縣管内並旅行及滯留日當額ヲ給ス
一東京横濱間ハ旅費定則ノ府縣管内滯留日當額ヲ給ス

○東京府告示乙第二號
本年六月海軍兵學校生徒十八名召募相成候條志願之者ハ來ル五月二十日限願出ヘシ此旨告示候事
但願書式及試驗手續等ハ其郡區役所ニ就キ承合之上願書ハ三通差出スヘシ
明治十七年一月七日　東京府知事芳川顯正

○東京府告示乙第三號
本年六月海軍機關學校生徒十六名召募相成候條志願之者ハ來ル五月二十日限願出ヘシ此旨告示候事
但願書式及試驗手續等ハ其郡區役所ニ就キ承合之上願書三通差出スヘシ
明治十七年一月七日　東京府知事芳川顯正

○東京府告示乙第四號
明治十六年八月當廳乙第八十六號告示陸軍教導團生徒志願期日同年十二月十五日迄ノ處右ハ本月三十一日迄延期相成候條此旨告示候事
明治十七年一月七日　東京府知事芳川顯正

時事新報

中山道鐵道公債證書條例并ニ金札引換爲記名公債證書條例

我日本政府ハ舊臘廿八日ヲ以テ中山道鐵道公債證書條例并ニ金札引換爲記名公債證書條例ヲ制定公布セリ其全文ハ翌廿九日ノ時事新報及報知内ニ掲載シ置キタルヲ以テ既ニ看官諸君ノ熟讀ヲ經タルモノナリト信ズ

中山道鐵道公債證書發行ノ趣意ハ其條例第一條ニ明言スル如ク上野國高崎ヨリ美濃國大垣ニ至ルマデ中山道ニ沿ヒ鐵道ヲ布設シ及ビ其費金ニ充ツルガ爲メナリトアリ抑モ中山道ニ鐵道ヲ布設シ早ク東京大坂間ノ聯絡ヲ通スルハ疾ヨリ我輩ノ希望スル所ニシテ前日中山道鐵道布設決定ノ沙汰ヲ聞クモ唯其著手成功ノ遲緩ナランヲ憂苦シ竊カニ思考スル所ナキニアラザリシ雖ドモ今此公債發行ノ布告ヲ見テ其落成決シテ遠キニアラザルヲ知リ得タルヲ以テ我輩ハ大体上ニ於テ唯滿悅スルノ外ナキナリ

然ルニ此鐵道線路ハ高崎ヨリ大垣マデトアルノミニテ大垣以西ノ線路中ニアル長濱ヨリ大津マデ琵琶湖畔十七里ノ道ハ此費金ヲ以テ鉄道ヲ布設セントスルノ意ナキヤヤニ察セラル、モノアルハ我輩ガ甚タ不審ニ堪エザル所ナリ若シ二千万圓ノ公債ニテハ僅カニ高崎大垣間ノ鉄道ヲ布設シ得ルニ止マルモノニシテ迚モ此金額ノ内ニテ長濱大津間ノ鐵道ヲモ布設シ得ベキ限リニアラザルガ故ナリトノ理由ヨリシテ然リシモノナランニハ我輩ハ直ニ此公債ノ發行高ヲ増加シテ二千幾百万圓ヲ限リ發行ストスルニ於テ猶豫躊躇ヲ要セズト信スルナリ必竟スルニ高崎大垣間ニ鐵道ヲ布設スルノ要アリテ然ル後ニ二千万圓ノ公債ヲ發行スルノ要ヲ見出シタルモノナルカ故ニ長濱大津間ニモ鐵道ヲ布設スルノ要アラバ二千万ノ外更ニ幾百万圓ヲ増加シテ其須需ニ應スルモ大ニ差支ル所アリトハ思ハレズ果シテ然ラバ長濱大津間ノ鐵道布設ノ事今時ノ公債條例ヨリ漏レタル理由ハ此十七里間ノ鐵道布設ハ要ヲ見ズ長濱ヨリ大津マデハ琵琶湖上ノ小蒸船ヲ往復セシメテ運輸ノ用ニ差支ナシトスルヨリシテ然ルモノカ我輩ノ見ル所ハ大ニコレニ異ナリ蒸船ノ往復便ハ限リ僅ナリト雖ドモ固ヨリコレヲ以テ鐵道ノ至便ナルニ比肩スベカラズ況ヤ長濱大津ノ間波船場ニ於テ旅客ト荷物トニ論ナク[illegible]皆鐵道ヲ下リテ船ニ上リ再ビ船ヲ下リテ鐵道ニ移ル其間雜不便云フベカラズ譬ハ十七里ノ蒸航中時ニ逆風ノ[illegible]シモノニ出逢ヘバ船ノ小ナルト風ノ聯サガ[illegible]ニ[illegible]中皆二百十日ノ暴風日ニ琵琶湖ノ[illegible]スルトキハ[illegible]爲ズ[illegible]アラン果シテ斯ノ如クナルトキハ折角ノ[illegible]ノ往復モ未ダ以テ文明ノ旗行ト稱スルニ足ラズ[illegible]ノ大便益ヲ一貫ニ欠クモノニ[illegible]モノト云フベシ然ラバ[illegible]

無館ニテ間ヲ合セ木曾川ノ鐵道モ渡シ舟ニテ事足ルベシ何ヲ故サラニ數百十万圓ノ大金ヲ費シテ小不便ヲ避ルノ要アランヤト云ハンニコレニ答ルノ詞ナカルベキナリコレニ由テコレヲ觀レバ高崎以西大垣ニ至ルマデノ鐵道ヲ布設スルト同時ニ又長濱大津間ノ鐵道ヲモ布設スルノ大切ナルハ無論ノコトナルガ故ニ今回ノ鐵道公債條例中ニ此線路ノ漏ルベキ理由ナク若シ故意ニコレヲ漏ラシタリトセバ此線路ノ布設當分不用ナリトシテコレニ着手セズトノ意ヨリ出テタルニハアラズシテ曼漢大津間ノ鐵道ハ別ニ其資金出所ノ覺悟アリテ今回ノ公債ヲ配分スルノ要ナキガタメナルベシト我輩ハ斯ノ如ク信シテ疑ハザルナリ

以上ハ中山道鐵道ノ線路ニ關シ先ヅ我輩ガ所見ヲ述ベタルモノナリ次ニ此鐵道公債發行ニ關スル次第ヲ見ルニ發行高ハ二千万圓ニシテ鐵道工事ノ都合ヲ計リテ漸次ニコレヲ賣出シ利子ハ年七分ニシテ毎年六月十二月ノ兩度ニ拂渡シ元金償還ハ最初五ケ年間据置キ跡二十五ケ年間ニ毎年抽籤法ヲ以テ償還シ盡スノ法ナリ而シテ此公債發行手續、時々ノ發行金額、公債ノ賣渡價格等ハ時ニ臨ミ大藏卿ノ定ムルモノニシテ今日ニ當リテ其詳細ヲ知ルヿヲ得ズ隨テ此公債ノ賣レ加減市場ノ賣買相場等ヲ豫想スルヿ甚タ困難ナリ若シ鐵道ノ工事ヲ急カズ先ヅ此公債全額ヲ十分シ其一分即チ二百万圓位ヅヽヲ毎年發行スル樣ノ事ナランニハ此公債發行ハ格別其影響ヲ市場ニ及ボスヿナカルベシト雖モ或ハ一ケ年乃至一ケ年半位ノ期日中ニ發行シ盡ス樣ノ事ナランニハ其影響ノ市場ニ及ブモノ決シテ少小ナラザルベシ又此公債ノ賣買價格ノ如キ目下市場ノ景況ヨリ見レバ額面百圓ニ付九十圓ニ近キ價アルベキ筈ナリト雖モ今ノ市場ハ一種異常ノモノニシテコレヲ健康ノ常態ナリト云フ可カラザルガ故ニ此七分利付五ケ年据置ノ鐵道公債ヲ九十圓ニ近キ價格ニテ賣出シ果シテ何程ノ買入人ヲ出見スベキヤ甚タ困難ナル問題ニシテ我輩ハソノ大概ナモ豫定ハ難ハザルナリ蓋ハ大藏卿ニ於テ一定ノ發行價格ヲ公告セズ時ノ相場次第ニテ賣渡ネトシ最初九十圓ニ賣出シテ買入人少ナクハ更ニ八十五圓ニ減シ暫ラクシテ又八十圓迄至七十五圓ニテ賣出ス樣氣ナレバ更ニ八十圓ニ減上何ホ買入人多數ナレバ更ニ又八十五圓九十圓ニ引上ル等ノ方法ニ從フコトアラバ其時々市場ノ激動一方ナラズシテ害ノ及ブ所モ容易ナラザルベキガ故ニ大藏卿ハ決シテ斯ル方法ニ由ラザルナルベク左レバ迚賣出ノ價格ヲ一定セントスレバ其加減甚タ困難ナルモノアラン兎角此公債ノ發行法ハ一難事ダルヲ免カレザルモノト察セラルヽナリ　（未完）

電報

○十二月廿八日巴里發　巴里府の諸新聞紙と東京事件の現狀を論するの序ゐ佛國政府ハ清國をして戰爭の費用を負擔せしめんと欲すとの一報を載せたり○風說によれは佛國ハ海南島を扼し清國ゐ償金を拂ハしむるの抵當となすべしと

雜報

○行幸御見合　本日の公報欄内に登錄したる如く聖上には陸軍始め に行幸在せられず就ては太政官も休暇にあらざる旨昨日號外を以て達せられたり

○山縣參議　同參議は昨年十二月廿九日參事院議長代理仰付られたり

○大山陸軍卿　同卿ハ一昨六日出發群馬縣上州岩鼻火藥製造所を巡視し昨日歸京せり

○宮内卿　昨年來京都府下ゐ滯在し居たる德大寺宮内卿は去る二日歸京したるに由り杉宮内大輔の同卿代理は去る四日免せられたり

○恩給局長官及主事　前號の紙上に恩給局と題し風說の儘を記載せし如く會計檢査院長岩村通俊君は恩給局長官に參事院議官補渡正元氏（昨日の紙上に御用掛とせしは誤り）は同主事に何れも昨日兼任せられたり

○中山二位局　昨七日は中山二位局の誕生日に付き有樂町の自邸ゐ於て其祝宴を開き宮内省女官達も集會し殊に　聖上両皇后宮より御肴其他御物數品を賜はりたりとぞ

○局務代理　農商務權大書記官臨務局長宮島信吉氏ハ病氣療養のため昨年十二月三十日豆州熱海へ赴きたるゐ付不在中同省准奏任御用掛麹田春一氏へ局務代理を命せられたり

○局長心得　大藏省印刷局長の欠員せしに付當分の内一川大書記官が局長事務を心得るよしあり

○新年宴會　本日午後より芝紅葉館に於て書記官二百餘名ゐ新年の宴會を開くよし

○朝鮮の支那兵　昨日朝鮮京城より來着したる郵書に曰く愛南事件遂ゐ破裂して清佛兩國ハ彌開戰するとに決したるよしゐて當地（京城）屯在の支那兵一千人バかりは既ゐ引揚けて歸國したり或ハ云ふ歸國したる兵員ハ八百人ありしと孰れか眞なるを知らざれども兎ゐ角ゐ近日當地在留の支那人は大に減少したり又清佛開戰に決したること信偽如何ゐ付或人ゲ支那兵の總督吳長慶に聞合たるゐ事實ありと答へたりとの風說あり云々

○埃及近況　去年十一月の下旬埃及に在る英軍が引率せし一万五百の大兵無慚ゐも敵ヤの逆兵ゐ塵殺せられ死と逃るゝ者僅に一の電報ありし以來未だ其の詳報を得ざるも國より達したる報道は稍〻其の實を知る其報によれバヒックス將軍ハ其隨兵と共に赴き同所より兵を派して敵の據守する壘ゐ迫りろの降參を促したるに折しも其手兵を率て來會し逆さまに降伏ス埃及軍ハ忽ちゐして砲撃を始め兩軍挑戰と成しかばヒックス將軍は急ゐ殘兵を率し兩雄相對して頻ゐ雌雄と爭ひしゐヒ運命拙くやありけん遂に散々に殲滅せられる者はバアーと云へる一英人のみなりと後報に由れどヒックス將軍も幸ひに辛參謀部長佐官ファクオル氏其外尉官數人ゐて戰場と斬拔けたりと云へり又右れ河上に沿てカルトウム府を距ること二埃及軍ハ大敗に由てマーヂの軍勢と益カイロー府までも押寄せんとの風聞埃しけれバ氣の臆したる埃及人は其惶恐て埃及副王は白河河岸に沿ふの兵營は拂はし先兵をカルトウム府に聚て敵の計畫すれ共該府の人民ハ多く心を僞環埃及の爲をなさゝる形迹なるゐゞ副王居るとの說ゐり又埃及よりシウキムフ海に沿ふ埃及唯一の要港にしてスーダ最も近接なれバ埃及政府ゐては大ゐ該兵の來侵ふ備へざる可ふず（前載の電府の兵備ハ充分整ひたりとなるを參考ウキム府よりカルトウム府の間の哨兵を要するとのとあり

○開拓使殘務整理所　大藏省中ゐ設けし殘務整理所にては事務大ゐ捗取り昨十六計上の取調へも終りたる由ゐて本月中上整理委員も解任なるべしと云ふ

○英國領事館　函館縣函館港英國領事不在中閉鎖せしゲ今般歸任したるゐ付一日より開廳したり

○授業始　陸軍大學校にては昨日授業事始め教官幷ゐ講官一同臨席せし由

○新聞記者名譽毀損　去年十二月廿六日論説より「新聞持主編輯人條例ニ違反」